



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は4月12日(水) 第2521回 例会 ■
 会長エレクト担当
 卓話講師：沢田広志会長エレクト
 テーマ：PETS報告

※RCレート 4月1日より 1\$ 133円

■ 次週の予定 ■
 4月19日(水) 会員卓話 ロータリー情報・会員選考委員会担当
 第2522回 卓話講師：大橋俊彦委員長
 テーマ：建設業のこれから
 4月26日(水) 指定休会
 5月3日(水) 指定休会

第2520回例会記録 2023年(令和5年)4月5日(水) 晴れ 「四つのテスト」 唱和 「君が代」「奉仕の理想」 音楽のみ

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。



新入会員(福地真紀子氏)に4つの道具を贈呈

推薦者(銚井会員)より紹介。福地真紀子会員挨拶

会長報告

会長 造田 孝志

①公益財団法人 米山梅吉記念館より、賛助会ご入会のお願いが届いております。

幹事報告

幹事 俵谷 薫

- ①深川ロータリークラブより、3月分会報と4月例会のお知らせが届いております。
- ②芦別ロータリークラブより、3月分会報と4月例会のお知らせが届いております。
- ③赤平ロータリークラブより、4月例会のご案内が届いております。
- ④留萌ロータリークラブより、4月例会プログラムが届いております。
- ⑤滝川ロータリークラブより、4月例会プログラムが届いております。
- ⑥羽幌ロータリークラブより、3月分会報と4月例会プログラムが届いております。

本日例会終了後、理事役員会を行いますので、宜しくお願い致します。

委員会報告

ロータリー財団・米山記念奨学会

委員長 飯澤 明彦

本日、ロータリー財団へ松原重俊会員より200\$のご寄付をいただきました。有難うございます。

四大祝福

会員誕生記念

千葉 清会員、高橋俊美会員、石家裕二会員
近藤俊継会員、佐藤文優会員

夫人誕生記念

銚井直作会員、染谷 昇会員、藤田秀邦会員

創業記念

銚井直作会員、武田昭二会員、北谷好文会員、
竹田俊一会員、瓜 俊雄会員、山崎義彦会員、
石家裕二会員、飯澤明彦会員、田中敏文会員、
水島聖一会員

結婚記念

竹田俊一会員、瓜 俊雄会員、造田孝志会員
西川公平会員

例会

地区出向者報告

地区出向委員担当

ロータリー財団奨学生について

財団奨学金・平和フェロー委員会
委員長 松原 重俊



いつもロータリー財団ならびにロータリー財団奨学生にご理解とご協力を頂いておりますことに感謝を申し上げます。

ロータリー財団は、1917年に当時の国際ロータリー会長のアーチ・クランプ氏の提案により設置され、最初の寄付額は26ドル50セントだったそうです。そこからクランプ氏の「私たちは自分のためだけに生きるべきではありません。誰かに“よいこと”をする喜びのために生きるべきです」というビジョンのもと、世界中のロータリアンによる奉仕活動を支え、若者を支援し、ポリオ(小児まひ)撲滅を現実近くに近づけてきました。2016-2017年度に創立100周年を迎えた現在、財団は「平和の推進」「疾病との戦い」「きれいな水の提供」「母子の健康」「教育の推進」「地元経済の成長」とともに「環境」を含めた7つの分野に重点を絞って活動しています。また、これらの重点分野の活動に力を貸してくれる若者の育成も推進しています。

ロータリー財団への寄付にいくつかの種類があります。

- ①年次寄付：皆様に毎年お願いをしている一人150ドルの寄付です。個人で1,000ドル以上の寄付者をポール・ハリス・フェローと言います。累計で2,000ドルを超えるとマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなり、1,000ドル寄付額が増えるごとに表彰が行われます。この年次寄付は、3年間利殖に回され、3年後にWF(国際活動資金=World Fund)とDDF(地区財団活動資金=

District Designated Fund) に 47.5 : 47.5 の割合でシェアされ、全額プロジェクトに使われます。(5%は運用費)

②恒久基金：1,000ドル以上の寄付者をベネフェクターと言います。この恒久基金への寄付をした場合、いただいた寄付は基金として積み上げ、その元金には手をつけずにその運用益のみを使用していきます。運用益は一般管理費等に使われるほか、一部はWFやDDF地区で行うプロジェクトにも使用されます。年次寄付が今日の財団プログラムを支える一方、恒久基金は明日の財団プログラムを確かなものとするために、元金には手をつけず投資収益のみを使います。これにより世代を超えて大勢の人々を支援し、希望を分かち合うことができるのです。

③ポリオプラス基金：ポリオ（脊髄性小児麻痺）は、身体麻痺の後遺症をもたらす、時として命さえも奪う伝染病です。この募金は、ポリオを世界から撲滅するという目標を達成するために利用されます。治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。

④使途指定寄付：平和の推進、疾病との戦い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地域経済と社会の発展、環境、これらロータリーの7つの重点分野の優先活動の中から寄付先を指定して寄付することができます。

⑤その他：承認済みグローバル補助金などへの使途を指定しご寄付を頂く方法もあります。

さて、ロータリー財団は、「平和」を推進し「地域に大きな変化を与える」とともに未来を支える人材に育成にも力を注いでいます。それはロータリー財団の使命でもあり、財団奨学金の制度です。ロータリーが授与する奨学金の年間総額は、平均750万ドル以上、奨学金を受けた人は35万人以上です。世界中で明日を支え、未来を創り出す人材を送りだしています。

財団奨学生の種類は、

* 地区補助金奨学生：レベル、専攻、分野に関する制約はありません

* グローバル補助金奨学生：①重点分野の一つあるいは複数に関連する大学院レベルの研究への奨学金、②原則として1～4年間の研究に提供される奨学金、③派遣地区から海外の受入れ地区に留学する奨学金

* 平和フェローシップ：世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

当地区では、アメリカ エール大学「水と衛生」、アメリカ フレッチャースクール「平和の推進」、イギリス ロンドン大学衛生熱帯医学院「疾病予防と治療」の3名のグローバル補助金奨学生とイタリアのフィレンツェ「声楽」、スウェーデン ヨーテボリ大学「ジェンダー平等社会への制度設計」、チェコ共和国「コンピューターサイエンス」、スイス チューリッヒ大学「データサイエンス」の4名の地区補助金奨学生を輩出しております。

これからも、多くのロータリークラブ、多くのロータリアンのご理解を頂き奨学生達と未来と一緒に創造していきたいと考えております。どうぞ今後とも皆様からの温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 山田 賢司

第2520回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 4名

※本日出席率 89.19%

※本日欠席者 近藤俊継会員、佐藤文優会員
小野志伸会員、阿部憲道会員

ニコニコボックス

※IM大会登録・ご参加ありがとうございました。
福地様これから宜しくお願い致します。

◎造田孝志会長

※これから宜しくお願い致します。またカフェも宜しくお願い致します。

○福地真紀子会員

※福地真紀子さん宜しくお願い致します。千葉さん写真ありがとうございます。高坂 誠会員

※千葉さんIMの写真ありがとうございました。

中村和弘会員

※創業記念・会員誕生を頂き。また千葉さんから写真を頂き。

○石家裕二会員

※本日、地区報告させて頂いて。松原重俊会員

※新入会員福地さんを紹介させて頂いて。夫人誕生を頂いて。仲良くやっています。

○鉾井直作会員

※創業記念を頂いてありがとうございます。

武田昭二会員

※創業記念・結婚記念並びに千葉さんからIMの写真を受けて。

○瓜 俊雄会員

※3月末で一区切りがつかしました。16年間ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。

◎飯澤明彦会員

※夫人誕生を頂いて。

藤田秀邦会員

※結婚記念を頂いて。

西川公平会員

※千葉さんに写真を頂いて。佐藤正一郎会員

※創業記念と結婚記念を頂き。

○竹田俊一会員

※会員誕生を頂きました。

千葉 清会員

※福地会員の入会を歓迎して。また会員誕生を頂き。

高橋俊美会員

※千葉さんより写真を頂いて。創業記念を頂いて。

北谷好文会員

※創業記念を頂いて。

山崎義彦会員

※創業記念を頂いて。造田会長ありがとうございました。

水島聖一会員

本日のニコニコBOX 73,000円 累計額 1,215,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 480,000円

本日 0円 累計 393,000円

※ロータリー財団：目標 6,000\$

本日 200\$ 累計 5,050\$

本号担当：堀江和美 次号担当：堀江和美

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 造田孝志 幹事 俵谷 薫

欠席届は前日昼迄に信太英樹SAAまで (TEL52-3218・FAX52-5618)